

御祓中だより

7月号(裏面有り)

学校ホームページ <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/>
学校メールアドレス misogityu@city.nanao.ishikawa.jp

平成24年 1月10日
No.11 七尾市立御祓中学校
TEL 53-0201

「夢をもつこと」と「夢を叶えること」

新しい年が始まりました。

「一年の計は元旦にあり」と言われます。皆さんは、新しい年を迎えるに当たって、今年はどうな年にしようと考えていますか。新たな夢と希望の実現に胸を膨らませていると思います。

そこで、新年に当たり「夢をもつこと」と「夢を叶えること」について、お話をします。

昨年、サッカー女子ワールドカップで初優勝した日本代表(なでしこジャパン)の澤穂希キャプテンの本には、「一生懸命」という言葉が何度も繰り返して出て来ます。「何をやるにしても楽なことは絶対はない。どんな仕事についても、一生懸命がんばらなくちゃいけないし、とことんやり通さないと結果は出ない」こういう姿勢が世界一という夢の実現につながったのだと思います。

また、ビル・ゲイツという人を知っていますか。パソコンのWindowsというOSを開発したマイクロソフト社は、ビル・ゲイツとポール・アレンが設立した世界最大のコンピュータソフト会社です。数学の天才少年といわれたビル・ゲイツは、中学2年生からハーバード大学を1年で中退するまでの7年間、コンピュータプログラミングの開発に約1万時間を費やしたそうです。この経験が、次々とソフトウェアを開発する礎になったと、ビル・ゲイツは述懐しています。

さらに、「イエスタデイ」「ヘイ・ジュード」「レット・イット・ビー」などの名曲で有名なビートルズは、大ブレイクするまで、1日8時間以上もステージで演奏し、それが約1万時間を費やしました。その努力の結果、演奏がうまくなり、人気が出始めたそうです。

このように、天才と言われた人たちは、偶然のチャンスを生かしながらも、努力に努力を積み重ねて、はじめて自分の能力を大輪の花のように咲かせることができました。

「夢をもつこと」は簡単だけれど、「夢を叶えること」はむずかしいことです。「夢を叶えること」というのは、すなわち「努力する」ということに他なりません。

努力という言葉は、誰もがよく使う言葉ですが、これほど重要な言葉が他にあるでしょうか。

ある人が言っています。「人間はいろいろな才能をもっているが、最もすばらしい才能は、努力をする力をもっていることである」と。

また、ある人は、「努力すれば、必ず成功するかと言えば、必ずしも成功するとは限りません。しかし、努力なしには、成功を手にすることはできません」と言っています。その通りだと思います。

さあ、新しい一年が始まりました。皆さんも、新しい年に当たり、今の自分に何が足りないか、どういう力を身に付けたいのかを考え、自分なりの夢をもち、その実現に向かって挑戦してください。

『歳末たすけあい募金活動』のボランティア

昨年(12月)17日(土)に本校生徒会ボランティア委員会が中心となって、「パトリア」、「どんたくベイモール店」、「どんたくアスティ店」、「能登食祭市場」の4カ所で募金活動を行いました。

- ① 募金活動を行って義援金を募り、地域福祉の向上に役立てる。
- ② 活動を通して地域に対する関心を高め、地域の人たちとの交流を図る。

を目的に、総勢32名の生徒諸君が募金活動に積極的に参加しました。

越中 星君(32H)、吉尾将太君(32H)、岡島蒼太君(32H)、多幡優真君(32H)、松井洸二君(31H)、畠山陽光君(31H)、綿木英和君(31H)、安達将大君(32H)、松林雄大君(32H)、辻井花奈さん(31H)、田辺桃代さん(31H)、紺 隼輔君(21H)、瀬島悠貴君(21H)、政島優人君(21H)、澤野雛子さん(22H)、半浦華絵さん(22H)、宮本華奈さん(22H)、高位小百合さん(21H)、打越朱音さん(21H)、北島千代さん(23H)、鶴島 廉君(32H)、橋本十夢君(32H)、石垣大輝君(32H)、寺岡ぴあさん(32H)、百海さやかさん(32H)、杉岡有希さん(32H)、宮本祥子さん(32H)、高沢龍斗君(23H)、滝野賢祐君(12H)、中田光輝君(12H)、奥谷ユウラ君(12H)、相田涼平君(12H)の皆さんです。ご苦労様でした。

募金の総額は、167,031円でした。善意の募金をありがとうございました。このあと、ボランティア委員会担当の上島雅宏教諭と澤野雛子委員長、半浦華絵副委員長が市役所を訪れ、日赤県支部七尾市地区長の武元文平市長に義援金を手渡しました。そのときの様子が下記の新聞記事として掲載されました。

被災地を思い募金市長に義援金渡す
七尾、御被中

東日本大震災の被災地のために募金活動をした七尾市御被中学校ボランティア委員会は二十八日、日赤県支部七尾市地区長の武元文平市長に義援金を手渡した。写真。

いづれも二年生の沢野雛子委員長と半浦華絵副委員長が市役所を訪ね、沢野委員長は「被災地に貢献できたことがうれしい」、半浦副委員長は「小さい子どもも若い人も、地域の方が募金してくれた」と話した。

募金は今年十七日、同校の生徒三十二人が、市内のスーパーマーケットなど四方所で活動し、計十六万七千三百一十円を集めた。(倉形友理)

◆御被中生徒が街頭募金

七尾市御被中の2、3年生約20人は17日、同市の能登食祭市場など4カ所で街頭募金を行い、大きな声で買い物客から善意を募った。

↑ 北國H23. 12. 18
→
中日H23. 12. 29



七尾市国際交流員の劉衍智さんから学ぶ

12月19日(月)に七尾市国際交流員の劉 衍智(りゅう えんち)さんをお迎えして、本校1年生が中国の産業や生活、暮らしぶりを学びました。

劉さんは、七尾市の友好都市である中国・大連市の出身です。

生徒たちは、躍進めざましい中国の様子を真剣に聞いていました。この話を聞いた生徒の中から、刺激を受けて国際的に活躍する人が出てくるかもしれません。そうした意味では、小中学校での体験活動や生の声に触れることが大事だと思います。今後もこうした体験活動を重視して、取り組んでいきたいと思っています。

◆中国の生活学ぶ

七尾市御被中の1年生73人は19日、同市の国際交流員劉衍智(りゅうえんち)さんを講師に招き、中国の産業や暮らしなどに理解を深めた。劉さんは、出身地中国・大連の紹介や中国の中学生の生活などを説明した。

↑ (北國H23. 12. 20)

御祓中の先輩 鳥木弥生さんのコンサート

昨年(12月22日(木))に世界で活躍するオペラ歌手鳥木弥生さんのコンサートが、御祓中学校体育館で開催されました。鳥木さんは本校の大先輩(42回生)で、ピアノ伴奏をしてくださった竹本由起子さんは、31H竹本俊太郎君のお母さんであり、本校の大先輩(35回生)です。

ジェットヒーターをかけても寒い体育館ではありましたが、保護者や地域の方が大勢見えられ、鳥木さんの歌に酔いしれる頃には、寒さも忘れるほど体育館全体が熱気を帯びてきました。どの曲もさすがプロだと感心させられ、午後のひとときを優雅に過ごしました。

生徒たちは、「生まれて初めて生のオペラを聴いたので、鳥肌が立つほど感動した」「マイクなしできれいな歌声を聴くことができ、本当に幸せだった」「世界の鳥木さんの歌声を聴いてオペラの迫力を感じた」「トークでオペラのことをよく分かった」「オペラの劇をぜひ見てみたい」「僕はポール・ポッツというオペラ歌手が好きだったが、これからは鳥木弥生さんのファンになる」といった率直な感想がありました。

また、「いい経験になった」といったものや「御祓中出身であることに誇りに思う」「鳥木さんと同じこの御祓中学校に入れて嬉しく思う」といった先輩を敬愛する気持ちの感想がありました。

さらに、「ピアノの演奏がすばらしかった」とピアノ伴奏の竹本さんへの感想も多くありました。この他にも、鳥木さんのトークから夢についてのアドバイスをいただいたことで、「鳥木さんのようすてきな人になりたい」「自分の夢に頑張ろうと努力したい」「僕も将来、世界や日本で活躍したい」「オペラ歌手になりたい」といった夢のある感想がありました。

生徒たちにとっては、すばらしい体験をすることができたコンサートでした。また、生徒のために生の声や体験ができる機会を提供していきたいと思いました。ありがとうございました。

北國 H 2 3 . 1 2 . 2 3

後輩に歌のエール

世界を舞台に活動するオペラ歌手鳥木弥生さん—七尾市出身—が22日、母校の同市御祓中で公演し、全校生徒や住民ら約300人を前に劇中曲などで美声を響かせ、オペラの楽しみ方や作曲家の人生などを紹介した。

鳥木さんは「中学生の時、先生に声楽の勉強をされるといいと言われたのが歌手を目指したきっかけ」と語り、「赤とんぼ」「浜辺の歌」などを情感豊かに表現した。

オペラ歌手 七尾・御祓中で公演

鳥木さん、母校に美声



オペラ歌手は声楽の技能に加え演技で作品を表現すると説明。自身が歌うメゾソプラノは「ひと癖ある人、恋敵などの人物を演じることが多い」とし、登場人物の説明を交えながら、オペラ「カルメン」の「ハバナセラ」、「フィガロの結婚」の「恋とはどんなものかしら」などを熱唱した。

母校で後輩を前に熱唱する鳥木さん
—七尾市御祓中

ミニ門松のお礼をいただきました！

1年生が2学期末に作った「ミニ門松」を地域の高齢者施設や病院、保育園、公民館等の公共施設に届けたところ、能登総合病院の院長先生からお礼状が届きました。ありがとうございました。

七尾市立御祓中学校一年生の皆様へ

寒い雪の季節となりましたが、お元気で過ごしのことと思います。

この度は心温まるミニ門松をたくさん贈っていただきありがとうございました。

さっそく病棟など院内に飾らせていただきました。殺風景だったその場が皆さんが贈って下さった門松でパツと華やげ、新年を迎える温かな雰囲気になりました。その場にいらした患者様からも「とても上手に作ってありますね。」「お正月らしいですね。」と喜びの声が聞かれ、大変喜ばれました。

今は皆さんの持っている毎日の時間は、すべて自分自身のために使われていると思いますが、このように誰かのために自分の時間を使う事はこれから大人になって行く皆さんにとって、とても貴重な事だと思います。

新しい一年がもうすぐ始まるようしております。皆さんのこれからは希望に満ちています。心身を鍛え、大きく羽ばたいて下さる事を願っております。

平成23年12月27日

※(下線は黒崎)

公立能登総合病院
院長 藤岡 正彦

大会成績

Congratulation!

◆第8回七尾市民剣道大会

男子個人 優勝 西野 雄大 (23H)
3位 通 啓伍 (21H)
3位 川本 峻士 (11H)
女子個人 優勝 澤野 雛子 (22H)

◆第26回カワサキ杯東日本ジュニア選抜ソフトテニス研修大会 (千葉県白子町)

男子団体 4位 高田 翔太 (21H)、田口 善章 (23H)、寺田 智樹 (22H)
森下 太智 (22H)、竿漕 大夢 (12H)、出村 宇宙 (12H)
女子団体 (能登島中のメンバーとして参加) 2位
鳥毛いずみ (23H)、松平 結芽 (21H)

◆石川県選抜インドアソフトテニス大会 (七尾市総合体育館)

男子団体 1位 高田 翔太 (21H)、田口 善章 (23H)、寺田 智樹 (22H)
森下 太智 (22H)、竿漕 大夢 (12H)、出村 宇宙 (12H)
村田 裕樹 (22H)、橋場 湊太 (11H)

◆七尾市読書感想画コンクール

最優秀賞 「シャーロックホームズの冒険」 久木あずさ (22H)
最優秀賞 「時をかける少女」 船本 佳奈 (22H)
優秀賞 「銀河鉄道の夜」 沢野 茉莉 (11H)

◆アンサンブルコンテスト 七尾・鹿島地区大会 (サンライフプラザ)

金賞 金管七重奏 「アンダルシア」

長坂 琴子 (21H)、相内萌々花 (22H)、
寺坂 美里 (22H)、長塚 真彩 (22H)、
半浦 華絵 (22H)、石田 千夏 (23H)、
久保 愛 (23H)

金賞 フルート三重奏 「ト長調のメヌエット」

浅野 千晶 (23H)、木村菜々子 (11H)、
高位 真優 (12H)

金賞 クラリネット四重奏 「8つの小品より」

上村 有希 (23H)、川浦知沙樹 (11H)、
水谷 愛衣 (11H)、浦辺あすか (12H)

銀賞 打楽器四重奏 「スピリチュアル」

古川いずみ (23H)、瀧尾 涼香 (11H)、
松尾 雛代 (11H)、辻口のぞみ (12H)

銀賞 サックス四重奏 「故郷の空」

イン スイング」
山原 萌葉 (22H)、日下 杏菜 (11H)、
守本 茜 (11H)、寺尾真由子 (12H)

銅賞 金管五重奏 「ミソギ 5」

達 愛 (12H)、木下瑠梨亜 (11H)、
山本 光佳 (11H)、楠 真佳 (12H)、
高瀬 英里 (12H)

◆アンサンブルコンテスト 〇能登大会 (津幡町シグナス)

銀賞 金管七重奏 「アンダルシア」

銀賞 フルート三重奏 「ト長調のメヌエット」

2月・3月分集金の 引き落とし日のお知らせ

2月の集金の引き落とし日は、
2月7日(火)です。3月は2月
28日(火)〔当初予定を変更し
ました〕です。

Let's call... オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

◆相談内容：悩んでいること、困っていること

◆TEL 0767-52-0783

◆受付時間：13:00～16:00 (月曜～金曜)

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。